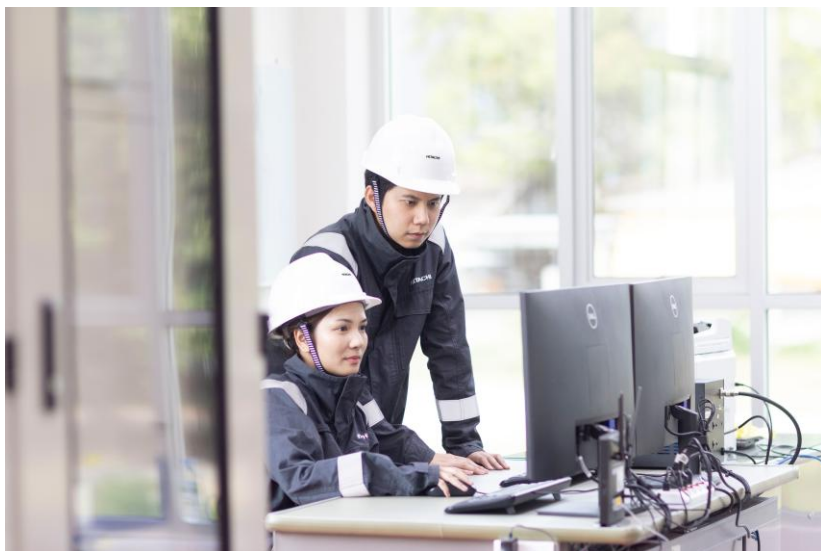


2026 年 10 月 27 日

日立エナジー

日立エナジーと Celonis、AI を活用した業務変革に向けて協業を拡大

- ・ プロセスインテリジェンスと AI を重要業務に導入し、電力インフラの提供加速を支援
- ・ 生産性、効率、事業成果の向上をめざす日立エナジー全社の AI 変革プログラム「AI Nexus」を推進



日立エナジーとCelonis、協業を拡大

日立エナジーは、プロセスインテリジェンスのグローバルリーダーである Celonis 社との協業を拡大します。グローバル事業全体で人工知能(AI)の活用を加速し、効率向上、サプライチェーンのレジリエンス強化、重要な電力インフラの提供を支援します。

本協業は、日立エナジー全社の変革プログラム「AI Nexus™」の重要な取り組みです。AI Nexus は、産業分野の専門知識、データ、分析、AI を組み合わせ、業務と意思決定の改善をめざします。電化の進展や産業の成長、AI を活用したデータセンターの拡大に伴い、電力インフラの需要が高まる中、製造業にとって、生産能力の拡大、複雑なサプライチェーンの管理、リードタイムの短縮が喫緊の課題となっています。

日立エナジーが持つ産業分野の専門知識と Celonis のプロセスインテリジェンスを組み合わせることで、幅広い業務でデータから実用的な知見を導き出し、リスクを予測してボトルネックを解消し、迅速な意思決定を可能にします。

日立エナジーの最高変革責任者兼 Lumada 最高事業責任者であるウルス・ドッグワイラーは、「AI は、企業の実際の業務と結び付くことで、最大の価値を生み出します。これは、Celonis と共有するビジョンです。AI Nexus を通じて、私たちは深い専門知識、信頼できるデータ、AI を組み合わせ、業務の進め方を変革しています。Celonis との協業により、供

給リスクを予測して早期に対処し、納期対応力を高めることで、AIを活用したオペレーショナル・エクセレンス(業務変革)の実現を推進してきます」と述べています。

Celonis の共同創業者兼共同 CEO であるバステアン・ノミナヘル氏は、「日立エナジーは、電化が進む時代における主要なインフラ課題の一つに AI を活用しています。AI を日立エナジーの実際の業務プロセスに組み込むことで、リスクを早期に特定し、複雑な業務全体で連携して対応し、重要インフラの提供を加速できるよう支援します」と述べています。

AI と産業オペレーションをつなぐ

日立エナジー、日立デジタル、Celonis は、Databricks や Microsoft をはじめとするテクノロジーおよび変革パートナーと連携し、デジタルシステム、業務データ、AI 機能をつなぎ、拡張性を備えたアーキテクチャーを構築してきました。

Celonis Context Model は、日立エナジーの各業務システムに分散する情報を統合し、AI エージェントや自動化が、業務の関係性や影響を把握し、問題の発生を予測して対応策を提案できるようにします。例えば、Celonis のプロセスインテリジェンスを活用する AI エージェントは、関係部門による供給途絶の予測、遅延リスクのある生産上重要な資材の特定、生産の継続性を確保するための対応策の提案を支援できます。

これらのアプリケーションは、手作業を減らし、複雑さを増す産業オペレーション全体の対応力を高めます。AI を活用した最適化をさらに展開することで、生産性、効率、収益性の向上に寄与するとともに、日立エナジーの受注案件の着実な遂行を支えることが期待されます。

重要な電力インフラの提供を加速

本協業では、テクノロジーと、重要インフラの設計、製造、提供を担う人財の専門知識を組み合わせ、AI の進歩を測定可能な産業成果につなげることをめざします。日立エナジーにとって AI は、世界各地の電力システムの拡大を支えるために必要な生産能力、スピード、効率を実現するものです。

日立エナジーと Celonis は、Celosphere 2026 で本協業を通じて得た知見を紹介します。イベントの詳細は、Celonis Celosphere のウェブサイトをご覧ください。

Celonis Celosphere ウェブサイト

<https://www.celonis.com/celosphere>

商標注記

会社名、製品名は、各社の商標、または登録商標です。

日立エナジーについて

日立エナジーは、現在そして今後 25 年間のエネルギー需要に応えるべく、電力の時代を支え、次の未来を切り拓くグローバルリーダーです。日立グループのエネルギー事業部門として、先進的かつミッションクリティカルな技術で、30 億人以上の人々の生活を支えています。当社は、100 年以上にわたるイノベーションを通じて、エネルギー分野の喫緊の課題に取り組んでいます。それは、現在、そして次世代のために、豊富で安全、経済的かつ持続可能な電力を確保するため、世界のエネルギーシステムの進化を推進することです。世界 140 カ国以上での豊富な導入実績を有し、電力、産業、データセンター、交通の各産業分野のお客さまと長期的なパートナーシップを築いています。スイスに本社を置き、60 カ国で 56,000 人以上の従業員を擁し、約 2 兆 4,000 億円の事業規模を有しています。

日立エナジー関連リンク

<https://www.hitachienergy.com/jp/ja>

<https://www.linkedin.com/company/hitachienergy>

<https://x.com/HitachiEnergy>

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.com/ja-jp/をご覧ください。

Celonis について

Celonis は、人々、企業、そして地球のためにプロセスの改善を実現します。Celonis は、エンタープライズ AI の本格運用を支える信頼性の高いプラットフォームであり、企業や組織が AI 駆動型のプロセスを分析、設計、運用できるよう支援します。Celonis プラットフォームの中核を担う「Celonis Context Model」は、プロセスデータ、ビジネスの知識、そしてインテリジェンスを組み合わせることで、AI が理解できる企業の「生きたデジタルツイン」を構築し、AI の運用におけるブラインドスポット（盲点）を明快なものへと変えます。AI を機能させるために、プロセスマイニング プロセスインテリジェンス、ディジションインテリジェンス、そして組織のデジタルツイン（DTO）技術を統合しているプラットフォームは他にはありません。世界中の業界トップクラスの企業が、自社の AI エージェント、人、システム、プロセスを連携させ、変革をもたらす成果を達成するために、Celonis とパートナーのグローバルエコシステムを信頼しています。

Celonis はドイツのミュンヘンとアメリカのニューヨーク市に本社を構え、世界中に 20 以上のオフィスを展開しています。

© 2026 Celonis SE. すべての著作権は Celonis SE に帰属します。Celonis および Celonis の "droplet" ロゴは、ドイツおよびその他の国・地域における Celonis SE の商標または登録商標です。その他のすべての製品名および会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。